

本日 (2024 年 5 月 22 日) から 3 日間の年休と土曜日を合わせて、3 泊 4 日で石垣島に来ています。忙しい時期に職場に迷惑に決まっているのですが、これにはいくつも理由 (旅行の目的) があるのです。

### (1) 人生初の沖縄旅行であること

私は 47 都道府県で、旅行したことがないのは沖縄県だけでした。実は私が「旅行をしたことがある」というのには自分なりの「定義」があります。その都道府県を通過したり、単に立ち寄ったりしただけではカウントされず、「その都道府県内に 1 泊以上宿泊した」というのが条件です。

奄美大島やそのとなりの加計呂麻島 (かけろまじま) には行ったのですが、沖縄県には滞在も宿泊も立ち寄りもしたことがありませんでした。理由はかなり明白で、「鉄道がないから」です。モノレールはありますが、東京から鉄道だけで行けないのは沖縄県だけです。

その沖縄県に還暦 (今年の 6 月 25 日!) 前に、どうしても行っておきたかった・・・のです。



奄美大島の「あやまる岬」2009 年撮影

### (2) 南十字星を観る・撮る

北半球、特に日本に住んでいる者にとっては南十字星 (南十字座) は憧れの存在です。沖縄本島や宮古島、それに父島では南十字星の全貌は見えません。日本の領土でしかも「市」で南十字星の全貌が見えるのは石

垣島 (石垣市) だけです。どうしても南十字星を撮影して教材としても活用したい・・・のです。

### (3) 硫黄島由来の軽石を採取する

福徳岡ノ場の軽石は真っ白でしたが、硫黄島の軽石は非常に珍しい真っ黒な軽石です。それが沖縄本島、宮古島、石垣島などにすでに流れついているのです。なぜ真っ黒なのか? これを海岸で何としても探し出して、分析してみたい・・・のです。

### (4) 両親に美しい島の写真を見せたい

この 4 番目の理由が、実は最も重要な目的です。父は元気だったころ「一度は沖縄の海が見たい」とよく言っていました。母も沖縄には行ったことがありません。本当は連れてきてあげたいところですが、今は二人とも飛行機の旅行は体力的に無理です。そこで、できるだけたくさん八重山諸島の写真を撮って、絵の題材にしてほしいと思っている・・・のです。

そんなわけで、去年の 11 月ぐらいから計画を始め、この 5 月にやっと実現しました。

### 【1 日目 / 5 月 22 日】

長距離の旅行には「骨」があります。主に「航空券」(または長距離列車の切符)「宿泊場所」「レンタカー」などです。その骨を最初に決めて予約し、あとは肉をつけていくのが「旅行計画」です。

今回も最初に航空券を予約しました。東京 (羽田空港) ~ 石垣島 (新石垣空港) には何社かの直行便があります。南西諸島では、沖縄本島について直行便の多い島です。通常運賃ですと、片道 40,000 円以上しますが、今回は片道 15,000 円以下で日航機の航空券を予約できました。

格安な分当然ながら、往路の羽田発は早朝便、復路の羽田着は夜遅い便です。羽田発は 6:45 なので、私の自宅がある茗荷谷からは電車やモノレールでも間に合わないわけでもありません。しかし、撮影機材など結構な荷物で、帰りの便が遅れたりすると帰宅できなくなる可能性もあります。

そこで、羽田空港まで自家用車で行くことにしました。早朝だったので高速を使わなくても 50 分ぐらいで空港に到着しました。



空港の駐車場は早朝なのに結構混んでいました。観光シーズンや土日だと、駐車場の入場待ちに2時間もかかることがあり、飛行機に乗り遅れる人も出るそうです。しかし今回は比較的楽に、駐車場4階（ターミナルとの連絡通路がある階）に止められました。車はもちろん「留守番」です。

時刻	行き先	JAL	機種	扉	天気
06:25	福岡	JAL 303	D	1	晴
06:25	熊本	JAL 623	B	5B	晴
06:25	鹿児島	JAL 641	B	8	晴
06:30	沖縄/那覇	JAL 901	CE	13	雨
06:45	石垣	JAL 971	B	6	雨
07:00	徳島	JAL 453	B	3	晴
07:05	出雲	JAL 277	CE	14	晴
07:05	松山	JAL 431	B	5A	晴
07:10	福岡	JAL 305	B	9	晴
07:15	広島	JAL 253	B	4	晴
07:20	長崎	JAL 605	B	8	晴

日航機だけでも、羽田空港からはこんなに早朝からほとんど通勤電車並みのスケジュールで旅客機が発発しています。石垣（新石垣空港）行は6:45。到着地に「雨マーク」があるのがちょっと悲しいですね。



今回の旅客機はボーイング 737-800、通称 B738 という機種です。中央に通路があり、両側3列の中型機です。

出発便のご案内		25°C
行先	石垣	
便名	JAL 971	
定刻	06:45	
機種	ボーイング 737-800	
到着予定	09:55	区間マイル 1228

国内線の定期航空路の最長路線は「全日空・新千歳～那覇線」の1397マイルです。キロに換算すると約2230km。3時間45分かかるようで、ほとんど国際線並みです。私が乗った「日航971便・羽田～新石垣線」は1228マイル（約1970km）です。これは羽田発着の国内線定期航空路では最長の路線です。羽田から石垣まで3時間10分かかり、やはりアジアの国際線並みの距離・時間です。

ちなみに、国内線定期航空路で最も短いのは、「北大東島～南大東島線」で、わずか8マイル（約13km）5分で到着するそうです。



羽田を離れた日航機はすぐに右旋回し、東京湾を下に見ながら京浜工業地帯の上空を高度を上げていきます。よく考えてみれば、コロナ禍以降、飛行機に乗ること自体が非常に久しぶりで、離陸時に背中が座席に押し付けられるようなあの感覚を久しぶりに味わいました。